

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【技術・家庭（家庭分野）】

書名 項目	<p style="text-align: center;">新しい技術・家庭 家庭分野</p> <p style="text-align: center;">自立と共生を目指して</p>		<p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black;">東 書</p>
内容	〈生徒が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか〉		
	<p>○「必要感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・各節の導入ページに目標と学習課題が提示されている。導入の「レッツ スタート」には、写真・漫画・イラスト等で身近な生活の話題から、生徒自身が課題を考えられるように工夫されている。 ・「生活の課題と実践」のページでは、学習の進め方とレポートのまとめ方の例が提示されていて、学習の見通しが持てるように工夫されている。 	
	<p>○「思考の深まり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒自身の思考を広げ深める工夫 ・学び合いの視点 	<ul style="list-style-type: none"> ・2次元コードに、動画や資料、データなどが用意されており、視覚的、聴覚的にも学習内容に取り組みやすいように工夫されている。 ・データや考えをグラフ化、チャート化することで、分析する際に、多面的に考えられる工夫がされている。 	
	<p>○「達成感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解、確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分の生活チェック」では、1年生の最初と学習後の学びをレーダーチャートに表して変化を可視化できるようになっている。 ・各編の「学習のまとめ」では、大切な言葉の確認から始まり、知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学ぶ態度を問う構成となっている。 ・授業で扱わない実習は、動画を視聴することで家庭で実践できるようにしたり、技術・家庭の内容を生かした職業に就いた方の話「プロに聞く」では、生徒がキャリアを考えられるようにしたりするなど工夫されている。 	
	〈教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか〉		
<p>○「教科等横断的な視点」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・課題能力の視点 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツの中に、小学校から高校までの系統や、他教科との関連性についての記載があり、資料が活用できる。 ・衣服のリフォーム・リメイク、サステナブルクッキングや省エネなどの持続可能な生活を目指す具体的な実践について豊富な資料が掲載されている。 		
その他	<p>〈資料の構成・配列や表記・表現〉</p> <p>○生徒が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラストを多用しており、目を引く工夫が見られる。ストーリー仕立てのものもあり、生徒が生活の場面を想起できる工夫がされている。 <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、生徒の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2次元コードを記載することで、生徒の理解を視覚的に支援する構成となっている。 		

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【技術・家庭（家庭分野）】

書名 項目	技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する		6 教 図
内容	〈生徒が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか〉		
	○「必要感」 ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫	・学習が「見つめる」「学ぶ」「ふり返る」という構成になっている。また、学習の目的が示され、本文、図、資料、写真が課題解決につながるような工夫がされている。 ・漫画やイラストが掲載されており、生徒が自分から「作ってみたい」「やってみたい」という学習意欲を高める工夫がされている。	
	○「思考の深まり」 ・生徒自身の思考を広げ深める工夫 ・学び合いの視点	・「先輩に聞こう」「メッセージ」を読むことで、関連のある人から学ぶことができる。 ・「学びを生かそう」「やってみよう」「話し合ってみよう」などでは、学んだことを生かし、実践へつなげ、より思考が深まるように工夫をしている。	
	○「達成感」 ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解、確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫	・野菜の切り方が実物サイズの写真で示されており、生徒自身が実際に行った際と比較ができる。 ・「学習のふり返り」に学習の視点がまとめられており、自己評価をして確認をすることができる。 ・各単元の終わりに「生活の課題と実践」につながるステップや課題例があり、生活に生かすことができるよう工夫している。	
	〈教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか〉		
○「教科等横断的な視点」 ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・課題能力の視点	・学習のふり返りのページにある「主体的に取り組む態度」では、自分の生活と結び付け、言語活動を用いて表現をする場面が設定されている。 ・各単元に二次元コードがあったり、「リンク」に他教科とのつながりが記されていたりして、学習内容を深める手立てとなるよう工夫されている。		
その他	〈資料の構成・配列や表記・表現〉 ○生徒が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表）の工夫が見られるか。 ・「暮らしと年中行事」が見開きにあり、そのイラストが大きく示されている。巻末には、1日分の献立を考える際に活用できる「シール」がある。また、各ページのキーワードが青い太文字で表現されている。 ○教材や内容の文章表現の難易度について、生徒の発達の段階からどのような工夫が見られるか。 ・教科書の文中の難しい語句や解説が必要な語句については、同じページに注釈があるものもあり、生徒が内容を理解しやすくなるよう工夫されている。		

第12採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目（教科等）【技術・家庭（家庭分野）】

書名 項目	<p style="text-align: center;">技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ</p>		<p style="text-align: center;">9 開隆堂</p>
内容	〈生徒が「必要感」・「思考の深まり」・「達成感」を味わうことができる工夫がされているか〉		
	<p>○「必要感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びたくなるめあての提示の工夫 ・課題解決に向けた「見通し」の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・「考えてみよう」「やってみよう」「調べてみよう」の項目に実生活とつながる課題があり、課題解決につながる工夫がされている。 ・多様な立場の人々の声や多様な暮らし方を示すイラストがあり、学習をより身近に感じさせ、生徒が学びたくなる工夫がされている。 	
	<p>○「思考の深まり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒自身の思考を広げ深める工夫 ・学び合いの視点 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフや表が充実しており、より発展的な話し合いや思考を深める仕組みとなっている。 ・イラストと共にチャート式で行動例が示してあり、学習内容を実践しようとする態度が身に付けられるように工夫をしている。 	
	<p>○「達成感」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した単元計画の工夫 ・学んだことを理解、確認する「まとめ」の工夫 ・学んだことを生かし、生活を豊かにする態度につながる工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の終わりにある「学習のまとめ」は、見開きのページで示されており、知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度を問う構成になっている。 ・「主体的に学習に取り組む態度」を問う問題にイラストや資料が示され、より生徒の生活に身近な問題として考えさせる工夫をしている。 ・調理手順では、下準備の方法から写真付きで示してある。また、「調理方法に関するQ&A」があり、生徒が家庭で実践する際に役立つ内容となっている。 	
	〈教科等横断的な視点を取り入れた工夫がされているか〉		
	<p>○「教科等横断的な視点」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動 ・情報活用能力 ・問題発見・課題能力の視点 	<ul style="list-style-type: none"> ・「小学校との関連マーク」や「他教科との関連マーク」が示されており、学習したことをつなげて思考を深める工夫がされている。 ・各単元に二次元コードがあり、学びを広げる資料や学習を家庭でも実践できるような実習手順の動画コンテンツがある。 	
その他	<p>〈資料の構成・配列や表記・表現〉</p> <p>○生徒が学びたくなる資料（挿絵・写真・図表）の工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目には見えない栄養素や汚れを視覚的に示している。生活の中で形として見えないものを科学的に理解できるようイラストや写真が用いられている。 <p>○教材や内容の文章表現の難易度について、生徒の発達の段階からどのような工夫が見られるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章表現による説明に、図解の資料や言葉の解説を入れて、生徒が内容を理解しやすいように工夫している。 		